

令和6年度 アクションプラン

令和6年度 若栗小学校アクションプラン - 1 -	
重点項目	確かな学力の育成 (知)
重点課題	よりよい学び方の定着に向けたノートやタブレットの活用
現 状	・一昨年度から、算数科を中心に自分の考えが分かりやすいノート作りを目指してきた。ノートの書き方例等を作成して示し、全学年で取り組むことで、自分の考えをもちノートのまとめる力が高まってきた。また、ペア学習や全体での話し合いを通し、対話することを重視することで、友達を考えを取り入れながら自分の考えを見直し、よりよく再構築しようとする児童も増えてきた。しかし、ノートと併用するタブレット端末上では、自分の考えを見直したり深めたりすることに課題が残った。本年度は、学年の実態に応じてノートやタブレットの活用場面を考えながら自分の考えを再構築するよさをさらに実感し、主体的に学ぶ態度の高まりを目指す。
達成目標	学習において「自分の考えを見直そうとしているか」について自己評価し、「できた」と評価した児童が、85%以上になることを目指す。
方 策	・学年の実態に応じ、ノートやタブレットに自分の考えをまとめて友達と伝え合い、互いの考えのよさを感じ合える場の設定を工夫する。 ・授業の終末に、自己の学びのよさに気付くことができる振り返りの場を工夫し、成果の把握に努める。
外部評価	学校運営協議会
公開の方法	学校 (学年) だより、ホームページ、学年懇談会

令和6年度 若栗小学校アクションプラン - 2 -	
重点項目	健やかな体の育成 (体)
重点課題	メディアとの上手な付き合い方 (メディアコントロール) の推進
現 状	・日常的に長時間テレビやYouTube を視聴したり、ゲーム機やスマートフォン等と接したりする児童が多く、児童の健康面や学習面で様々な問題に結びついている。そこで令和元年度から毎月0のつく日を「ノーメディアデー」とし、児童の健全な生活習慣の形成を目指して取り組んできた。令和3年度からは「メディアコントロールデー」と改称し、電子媒体全般と適切な距離感を保ちながら自己調整しながら接することができるようになることを目指してきた。その結果、少しずつ意識の高まりが見えてきたが、全体の達成率はまだ低い。
達成目標	「メディアコントロールデー」の取組として、家族で決めたメディア視聴のルールを守り、「できた」と自己評価した児童が80%以上になることを目指す。
方 策	・学級活動等の保健指導と結び付けながら、メディアコントロールを呼びかけ、児童に意識させる。毎月0のつく日をメディアコントロールデーとし、毎学期、家庭と相談しながら目当てを決めて取り組む。また、本年度は、家庭におけるメディア以外の取組のよさをカードやタブレットに累積したり、昼食時にランチルームで紹介したりすることで、メディアコントロールデーへの意欲付けにつなげていく。学期末には、自分の目当てが達成できたか家族と振り返る。
外部評価	学校運営協議会
公開の方法	学校 (学年) だより、ホームページ、学年懇談会

令和6年度 若栗小学校アクションプラン - 3 -	
重点項目	豊かな心の育成 (徳)
重点課題	あいさつを重点とした「4A運動」の推進
現 状	・本校では、登校時の児童玄関前で、登校班同士があいさつを交わし合う「あいさつリレー」に長年取り組んでいる。登校班リーダーの合図に合わせて、元気よく丁寧にあいさつができる児童が多い。しかし、「あいさつは児童玄関でするもの」という意識が強いのか、校内に入るとあいさつの声が小さく、声をかけられてもあいさつを返さない児童もいる。本年度は、校内のあいさつのポイント (場所や時間) を具体的に示し、元気よく、気持ちのよいあいさつを校内に響かせることを目指していきたい。
達成目標	「4A運動」の「様々な場所であいさつする」について自己評価し、「できた」と評価した児童が80%以上になることを目指す。
方 策	・計画委員会が中心になって、毎朝、児童玄関での「あいさつリレー」を呼びかけたり、あいさつのポイントを示したりする。 ・「4A運動」強調週間には「様々な場所であいさつする」について、自分の目標を設定する。 ・週1回の学級タイムや道徳の時間に、気持ちのよいあいさつや声かけについて考え、実践する。
外部評価	学校運営協議会
公開の方法	学校 (学年) だより、ホームページ、学年懇談会

